

静岡英和女学院短期大学研究紀要

第 1 号(1968)	第 18 号(1986)
第 2 号(1969)	第 19 号(1987)
第 3 号(1971)	第 20 号(1988)
第 4 号(1972)	第 21 号(1989)
第 5 号(1973)	第 22 号(1990)
第 6 号(1974)	第 23 号(1991)
第 7 号(1975)	第 24 号(1992)
第 8 号(1976)	第 25 号(1993)
第 9 号(1977)	第 26 号(1994)
第 10 号(1978)	第 27 号(1995)
第 11 号(1979)	第 28 号(1996)
第 12 号(1980)	第 29 号(1997)
第 13 号(1981)	第 30 号(1998)
第 14 号(1982)	第 31 号(1999)
第 15 号(1983)	第 32 号(2000)
第 16 号(1984)	第 33 号(2001)
第 17 号(1985)	最終号(2002)

静岡英和女学院短期大学研究紀要 第 1 号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1968 年 2 月 29 日

序文 松本卓夫

山上の説教 鎌倉孝安 1

川沿新田 佐々木清治 17

教育の根本原理としての道徳性 長友 正 45

送りがな法 丸山林平 63

狂言について 田口和夫 87

西行の初度陸奥の旅について 臼田昭吾 117

藁科川流域の地形と災害 北川光雄 166

米国黒人の Literary Dialect について 宮川満夫 184

“W. Somerset Maugham の作品における宗教的な流れ” 並河達雄 196

異常知覚と作品 野村直壮 226

静岡英和女学院短期大学研究紀要 第2号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1969年10月30日

上代語音の甲類・乙類に関する疑点 丸山林平 1

古典解釈私見 青島 徹 21

西行の旅と歌枕 臼田昭吾 33

漢学者 浦野鋭翁 浜野善次 55

教育愛に関する考察 長友 正 75

新約聖書におけるパンさきと主の聖餐 鎌倉孝安 95

天竜川中州の新田 佐々木清治 121

ストウ夫人と黒人解放(1) 宮川満夫 168

英文学に投影される「悪」の表現の変遷 並河達雄 184

Emily Dickinson And Haiku Poets : Similarities In Their Poetic Form And Technique Miriam
Anne Skey 198

静岡英和女学院短期大学研究紀要 第3号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1971年3月15日

上代語音の清濁に関する研究 丸山林平 1

去来と浪化－『去来抄』形成過程の研究序説（その一） 南 信一 29

更級日記試論 藤澤千鶴 51

王維における詩精神の展開 浜野善次 71

キングの非暴力抵抗 鎌倉孝安 87

富士山扇状地の新田開発 佐々木清治 111

富士市周辺の地形誌（I） 北川光雄 156

ノルマン フレンチからの借入語について－語の発達と英語史との関連々係についての一考察－
岩井マリ子 189

意義素に関する一考察 大西 実 200

シェイクスピアの悲劇－I ハムレット－ 大西マキ子 216

Graham Greene の研究（I）－愛の迷路－ 並河達雄 242

紀要 第4号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1972年4月20日

去来と不玉－『去来抄』形成過程の研究序説（その2） 南 信一 1

驚流狂言：「はんせん（飯銭）」の形成とその意味 田口和夫 11

西行研究序説（上）－表現の迷路からの出発 臼田昭吾 23

俳僧一瓢の二つの句帖稿本について－翻刻『玉山人家集』 南 信一 41

山上の説教（二） 鎌倉孝安 75

教育的感化について 長友 正 101

安倍川下流域の新田集落 佐々木清治 123

富士市周辺の地形誌(2) 北川光雄 174

日英両語開閉動詞の意義素 大西 実 188

The Portrait of a Lady における「建物」のイメージについて 広瀬良一 206

グレアム・グリーンの研究（Ⅱ） 並河達雄 224

シェイクスピアの悲劇－Ⅱ リア王(1605)－, －Ⅲ マクベス(1606)－ 大西マキ子 256

紀要 第5号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1973年6月1日

イエスの譬の露呈と隠蔽の問題 鎌倉孝安 1

大井川扇状地の新田再開発 佐々木清治 17

カントの先批判期における倫理的宗教思想の発展過程 長友 正 55

去来と許六『去来抄』形成過程の研究序説（その3の1） 南 信一 71

翻刻——瓢句稿『俳三昧』 南 信一 91

汀線付近における海浜微地形について——海岸地形の研究（その1）—— 北川光雄 132

植物における葉酸補酵素の酵素的生成と代謝に関する研究 鈴木 襄 162

フラナリー・オコナーの『賢い血』における二面性について 広瀬良一 182

Tamburlane, a Play of Infinite Aspiration 浜田志保子 200

『嵐』における音楽について 大西マキ子 210

The Gifts to the Christ-Child in the Miracle Plays Miliam Anne Skey 222

ヴィクトリア朝におけるバルザック評価の推移展開 富田文雄 242

紀要 第6号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1974年3月31日

イエスの力あるわざ 鎌倉孝安 1

大井川扇状地の散居型新田集落 佐々木清治 15

カントの批判期における倫理的宗教思想 長友 正 37

去来と許六―「去来抄」形成過程の研究序説（その3の2）― 南 信一 59

詩人としての W. Morris 断章 富田文雄 83

シェイクスピアの道化達―Feste と King Lear の Fool― 浜田志保子 115

意味分析の一方法論 大西 實 138

Radicalist Dickens―Charles Dickens の再評価― 並河達雄 149

ゴルフ・スイングの基礎的研究（1）―Stasiology の立場からの一考察― 大石孝三 167

紀要 第7号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1975年1月20日

復活伝承とイエスの復活 鎌倉孝安 1

大井川扇状地における新田集落の機能 佐々木清治 25

カント『たんなる理性の限界内における宗教』に関する若干の考察 長友 正 53

『去来抄』の成立 南 信一 69

続「詩人としての W.モリス断章」 富田文雄 81

『真夏の夜の夢』における自然 浜田志保子 109

ベン・ジョンソンの仮面劇について（その二） 松井明子 127

i.t.a.(Initial Teaching Alphabet)について 宮川満夫 145

野菜類の加工のさいの軟化について(第一報)－野菜を加熱調理したときのペクチン質の変化とその軟かさ－ 後藤重芳 155

調理過程の PCB－植物油に添加した PCB の挙動－ 清水明美 163

富士・駿河・遠州海岸における汀線変化について－海岸地形の研究（その2）－ 北川光雄 171

ゴルフ・スイングの基礎的研究（2）－基本動作における重心図学的考察－ 大石孝三 183

紀要 第8号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1976年3月1日

キリスト讃歌の研究：ペリピ書二・六一十一 鎌倉孝安 1

カントの晩年における倫理的宗教思想－主に超越論的哲学について－ 長友 正 15

流人－その人と文学（その1） I 萬葉流人 南 信一 29

古典解釈異見 青島 徹 43

続 更級日記試論：「すは、稻荷より賜はるしるしの杉よ」考 藤沢千鶴 53

劉賓客嘉話録所収一話の考察－四帝登位年校合－ 浜野善次 71

宮沢賢治の幻想－「春と修羅」解釈私考(1)『真空溶媒』 池上雄三 91

浮島沼周辺の新田集落－沼沿新田の一例－ 佐々木清治 119

ディッケンズ研究(第二)－彼の宗教と文学－ 並河達雄 137

静岡地域における水資源に関する若干の資料 北川光雄 159

ストウ夫人と黒人解放(2) 宮川満夫 177

詩人としての W.Morris 断章(3) 富田文雄 205

J. M. シングと菊池寛に於ける運命への反抗 山田絢子 223

ベン・ジョンソンの仮面劇について（その三）－Love Restored－ 松井明子 245

シェイクスピアの初期及びロマンティックな喜劇におけるファース化の傾向について 浜田志保子 255

調理過程の PCB そのⅡ－焼魚にした場合の PCB の挙動－ 清水明美 271

紀要 第9号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1977年4月1日

宮沢賢治の求道と「イーハトヴ童話」の世界：「注文の多い料理店」の志向するもの 池上雄三 1

西行の「風」の歌について－西行和歌の一断面－ 臼田昭吾 59

マルコ福音書随想(一) 鎌倉孝安 67

日本文化史より見たる古書籍 川瀬一馬 89

遠江の旗本領 佐々木清治 97

江談抄「公方違式違勅之論」要注－「北山抄」同説話との関連－ 田口和夫 121

カントの道德宗教論(1)－道德的論証について－ 長友 正 137

「劉賓客嘉話録」の編者韋絢の生涯における一考察 浜野善次 159

ゴルフ・スイングの基礎的研究(3)－バッティングに関する一考察－ 大石孝三 173

食物学科入学生の栄養士及び食事に関する意識調査について 太田和枝 187

食物学科2年生の栄養士に対する考え方・及び就職希望等に関する調査報告 岡本美恵子 201

伊豆半島地形誌(1) 北川光雄 209

中国烹調“滷”に関する研究 木村歌子 237

調理過程のPCBの挙動(そのⅢ)：魚の含水率、エーテル可溶性物質(脂質)の相関性と、調理後の煮汁、揚げ油への移行について 清水明美 249

大豆の生育に伴ふ子葉中の遊離アミノ酸組成の変化について 高木真基子 265

詩人としてのW.モリス断章(4) 富田文雄 273

「チャールズ・ディケンズのドンビー父子商会」について－「哀愁の自負心」－ 並河達雄 309

マクベスにおける超自然的なもの 浜田志保子 325

ベン・ジョンソンの仮面劇について(その四)－祝婚のBarriersとTilt－ 松井明子 345

ハーゲンの英雄性 山田絢子 365

紀要 第 10 号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1978 年 4 月 1 日

細川幽斎自筆の方丈記について 川瀬一馬 1

清水筆語考 浜野善次 7

カント道德宗教論（Ⅱ）－幸福論と理性的意志－ 長友 正 29

いわゆる切支丹灯籠について 鎌倉孝安 43

詩人としての W.Morris 断章(5) 富田文雄 61

ストウ夫人と黒人解放(3) 宮川満夫 87

虚構と真理－「ねじの回転」と「クリスマス・キャロル」の比較的研究 並河達雄 107

ヘロデ大王－聖書上の悪者か又は歴史上の英雄か？－ ミリアム・スキー 119

「偉大なるギャツビー」とロマンティック・ヴィジョン 山田絢子 143

調理過程の PCB の挙動（Ⅳ）

1.焼調理に使う器機の種類による PCB の挙動－たち魚を使った場合－

2.調理後の煮汁と揚げ油への PCB の移行（Ⅱ） 清水明美 155

ゴルフ・スイングの基礎的研究(4)－バットイングに関する一考察（Ⅱ）－ 大石孝三 163

紀要 第 11 号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1979 年 3 月 31 日

岡本大八事件にみるキリシタン問題 鎌倉孝安 1

遠州家山寺の永和書写の大般若経 川瀬一馬 19

鷲流狂言『延宝・忠政本』翻刻・解説 田口和夫 31

『清水筆語』考（二） 浜野善次 83

健寿御前と定家，その姉妹愛－健寿御前日記と明月記を中心に－ 藤沢千鶴 91

無助郷の由比宿 佐々木清治 109

比喩表現について(1) 大西 実 133

現実主義者ディケンズ並びにその作品について 並河達雄 141

「ベニスの商人」における曖昧性について 浜田志保子 161

分身のテーマについて 広瀬良一 179

The Good Soldier に於ける第一人称ナレーター 山田絢子 195

安倍川の洪水と治水に関するノート 北川光雄 213

紀要 第 12 号 〔富田文雄先生追悼号〕

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1980 年 3 月 31 日

キリスト教の日本化と土着化 鎌倉孝安 5

源氏物語註釈覚書 青島 徹 19

枕草子の春 沢田正子 31

小杉本「追善狂言番組」「開化白拍子」翻刻・解題

ー明治初年の驚流狂言ー 田口和夫 49

詩人としての W.Morris 断章 (7) 富田文雄 61

『ハムレット』の悲劇 1ー古い革袋と新しい酒 浜田志保子 71

ベンジョンソンの仮面劇について (その五) 松井明子 85

ジェイン・オーステンと「自負と偏見」 並河達雄 99

沼津・原両宿の助郷 佐々木清治 121

北遠地域の自然と社会ー過疎山村地域の実証的研究 (1)ー 北川光雄 153

働く青年の健康と食事に関する意識調査 太田和枝 183

紀要 第13号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1981年3月31日

イエスと知恵 鎌倉孝安 1

『源氏物語』の父性像と母性像 沢田正子 17

東海道吉原宿の助郷 佐々木清治 33

シュティフター『水晶』覚え書 小槌千代 57

音素認知能力に作用する要因 鈴木恵子 71

シャーロット・ブロンテの『ジェインエア』の研究—その愛と信仰— 並河達雄 85

『ハムレット』の悲劇(Ⅱ)—第二部と探りのモチーフについて— 浜田志保子 109

ヘンリー ジェイムズの『黄金の盃』における「恐るべき均整」 広瀬良一 125

アメリカの黒人市民の呼称の変遷について 宮川満夫 167

英訳日本詩抄 山田絢子 187

食事の食塩 井上明美 201

太田川下流域の土地条件と生産基盤整備 北川光雄 213

紀要 第 14 号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1982 年 2 月 10 日

『銀河鉄道の夜』の位置－「風林」から「宗教風の恋」までの系列化と考察－ 池上雄三 1

ヨハネ福音書における訣別説話の神学 鎌倉孝安 19

源氏物語の時間と美意識（二） 沢田正子 35

パイプオルガン考 菊池みち子 51

静岡県の山地崩壊と治山砂防事業に関する覚え書き 北川光雄 63

蒲原宿とその助郷 佐々木清治 89

Toad Work ーラーキンのヒューマニティの一面ー 清水英之 125

主人公ハムレットの独白が可能にするもの 浜田志保子 135

ベン・ジョンソンの仮面劇について(6) ーMercury Vindicated from the Alchemists at Courtー
松井明子 151

Student Opinion Surveys of English As A Second Language (ESL) Classes Robby E. Miller
161

紀要 第 15 号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1983 年 2 月 1 日

日本の教会－その形成と展開－ 鎌倉孝安 1

宇治世界の楽の音－源氏物語の楽の音(続)－ 沢田正子 21

西行の「雨」の歌をめぐって(上) 臼田昭吾 35

外山詩歌圏の成立－「春の修羅」第二集考－ 池上雄三 61

興津宿とその助郷 佐々木清治 89

三島市小浜池に関する若干の資料 北川光雄 113

泥沼に咲いた一輪のロータス－リットル・ドーリットのイメージ－ 並河達雄 133

自然と子どもと－シュティフター『みかげ石』『石灰岩』『白雲母』について－ 小槌千代 153

『スペインの悲劇』試論－ヒエロニモ劇とコーラスの関係について－ 浜田志保子 167

ジョン・ダンの Holy Sonnets の一考察－聖職者ダンの不安－ 清水英之 181

学習者中心の口語英語の指導－短期大学の場合－ 鈴木恵子 193

調理に関する検討－入学前の調理経験度を中心にして－ 木村歌子 205

しょうゆの品質評価(1)－しょうゆ中のアミノ酸について－ 井上明美 215

紀要 第16号 〔故南信一先生追悼号〕

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1984年3月1日

開信と解信について—ヨハネ福音書を視黒として— 鎌倉孝安 5

書簡の中の芭蕉俳論 南 信一 21

静岡県文学史 南 信一 37

西行の代作歌 白田昭吾 71

枕草子の音の美学 沢田正子 97

「麦藁帽子」試解 西原千博 111

ベン・ジョンソンの仮面劇について(7) —Christmas his Masque— 松井明子 127

恵み深き導き手としての自然—The Preludeにみる少年ワーズワス・自然・父母の関係— 鈴木恵子 141

ジョン・ダンのウィットの本質 清水英之 155

Common Writing Errors of ESL(English As A Second Language) Students Robby E. Miller 167

江尻宿とその助郷 佐々木清治 177

イギリス教育判例の検討—諸主体の権利・権限について— 野村達雄 209

スキーにおける初心者技術習得に及ぼす要因—姿勢保持能力と滑降能力との関連について— 大石孝三 223

黄瀬川流域水文環境地図化について 北川光雄 233

しょうゆの品質評価(2) —しょうゆ中の有機酸およびその他の成分について— 井上明美 257

紀要 第 17 号 〔故浜野善次先生追悼号〕

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1985 年 2 月 1 日

劉賓客嘉話録の研究 浜野善次 5

西洋中世における学問の伝統 小嶋 潤 15

関係と愛 鎌倉孝安 39

平安文学注釈覚書 青島 徹 55

枕草子の季と美意識 沢田正子 65

西行の「雨」の歌をめぐって（中の I） 臼田昭吾 81

仮名草子『是楽物語』論（上）-出典考- 高橋清隆 101

賢治と外山-書簡と短歌考- 池上雄三 113

『風立ちぬ』試解（II） 西原千博 121

サリンジャー小論-その魅力を追って- 小嶋善行 133

「死よ驕るなかれ」-ジョン・ダンの生死観の一考察 清水英之 145

観客反応と魔女の劇場内効果について 浜田志保子 157

ストウ夫人と奴隷解放（4）-Uncle Tom's Cabin から Dred へ- 宮川満夫 167

アメリカの都市財政の現状と課題 岩元浩一 187

黄瀬川流域の水収支について 北川光雄 201

しょうゆの品質評価(3)-しょうゆの劣化の指標について- 井上明美 215

中国烹調“湯”に関する研究 渡辺歌子 225

紀要 第18号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1986年2月1日

ルネサンスとキリスト教 小嶋 潤 1

キリスト教の世俗化と聖なるもの 鎌倉孝安 29

平中物語注釈覚書 青島 徹 45

枕草子絵巻の美 沢田正子 55

仮名草子『是楽物語』論（下） 高橋清隆 69

「おっしゃる」小考 大倉 浩 79

『風立ちぬ』試解（Ⅲ） 西原千博 87

静岡県の地すべりと地すべり地形 北川光雄 103

『ミメシス』読解-アウエルバッハの「厳粛なリアリズム」展開原理についての考察- 小嶋善行 129

現代ケインジアン『一般理論』再評価に関する一考察 岩元浩一 145

“Will all great Neptune's ocean...”の詩句をめぐって 浜田志保子 157

ベン・ジョンソンの仮面劇について(8)-The Vision of Delight と Lovers Made Men- 松井明子 173

George Herbert の “The Collar” と “Aaron” をめぐって-文学と信仰に関する一考察- 清水英之 193

目的語の位置の総称不定名詞句 新谷多枝 203

撥音と/n/に関する一考察-対照分析及び学習の視点から- 鈴木恵子 213

和風だしについての意識調査と官能評価 井上明美 227

中国烹調“湯”に関する研究（第2報） 渡辺歌子 239

紀要 第 19 号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1987 年 2 月 1 日

人生の苦悩を主題として 小嶋 潤 1

事実・象徴・真実-ヨハネ神学の一試論- 鎌倉孝安 29

歌・配列・構造（上）-古今和歌集春歌をめぐって- 大洋和俊 49

平中物語注釈覚書（二） 青島 徹 65

蜻蛉日記の四季（一） 沢田正子 75

天理本狂言六義の「ござある」 大倉 浩 95

「ごん狐」私考 池上雄三 105

堀辰雄試解（Ⅰ）-〈特殊〉と〈普通〉- 西原千博 115

福永武彦『死の島』論（一）-昭和二十九年一月二十三日の相馬鼎- 高橋清隆 129

風景を主題とした環境教育の試み 北川光雄 143

カナダ・メソジスト宣教師の見た明治初期の日本文化-The Missionary Outlook からの邦訳- 小嶋善行 161

英作文指導一考察-「書けない」から「書き出す」段階へ- 鈴木恵子 179

ヘンリー・ジェイムズの『ポイントンの蒐集品』における意識のドラマ 広瀬良一 187

英詩研究における詩的許容と英語教育の可能性-Ted Hughes の“The Thought-Fox”をめぐって- 清水英之 205

照応形についての一考察-特にその統率範疇について- 桑原陽一 219

スープストックの使用実態調査と官能評価 井上明美 235

中国烹調“烤”に関する研究 渡辺歌子 245

紀要 第 20 号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1988 年 2 月 1 日

ヨハネ福音書の「人の子」 鎌倉孝安 1

伊勢物語の表現構造-時間・不在・異変のモチーフから差異としての歌へ- 大洋和俊 15

平中物語注釈覚書(三) 青島 徹 45

蜻蛉日記の四季(二) 沢田正子 55

『狂言記(正篇)』の俗語-『かたこと』の記述と対照して- 大倉 浩 73

福永武彦『死の島』論(二)-三〇〇日前から一日前までの相馬鼎- 高橋清隆 83

静岡県の工業用水(概報) 北川光雄 105

J.S.バッハの「18 曲のコラール集」-その象徴法をめぐって- 菊池みち子 123

『第 3 世界のキリスト教: その歴史をどう学ぶか』シリル・H・ボールズ-邦訳- 小嶋善行 141

ジョン・ダンの Biathanatos に見られるコンシートとその文学的価値について 清水英之 157

英語の能格性についての一考察-特に自動詞から派生した使役他動詞について- 桑原陽一 165

Because と Since の違い 新谷多枝 183

中学生・高校生の食生活と健康への関心度について 井上明美 197

中国烹調“炸”に関する研究 渡辺歌子 209

紀要 第 21 号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1989 年 2 月 1 日

メメント・モリ 鎌倉孝安 1

女歌のまなざしと時間-伊勢物語の和歌表現をめぐって- 大洋和俊 19

平中物語注釈覚書（四） 青島 徹 29

蜻蛉日記-昔の夢- 沢田正子 39

「しぎ（仕儀）」と「てうぎ（調儀）」-狂言「武悪」をめぐって- 大倉 浩 59

森鷗外「灰燼」論-「新聞国」の生成- 古郡康人 69

少年の孤独-坪田譲治の「村に帰るところ」と「笛」を取り上げて- 池上雄三 87

福永武彦『死の島』論（三）-相馬鼎の小説- 高橋清隆 103

静岡市における都市環境整備に関する覚え書 北川光雄 129

英詩の朗読について 清水英之 155

James Joyce の何もない空間-劇的な空間を巡って（3）-アイロニーと「亀裂」 鈴木英之 167

ラングストン・ヒューズとブルース(1) 宮川満夫 179

認識的な must と should 新谷多枝 217

ほうれん草中の蓚酸及びカルシウムの調理による挙動 井上明美 229

中国烹調“蒸”に関する研究 渡辺歌子 237

紀要 第22号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1990年2月1日

キリスト教と日本 鎌倉孝安 1

平中物語注釈覚書(五) 青島 徹 15

蜻蛉日記の感情表現-「涙」と「泣く」の位相- 沢田正子 25

枕草子類聚的章段の時空と歌の経脈 大洋和俊 43

古典の読解と基礎語研究-「かみ」と「うへ」を中心に- 日野資純 55

森鷗外「うたかたの記」について 古郡康人 71

翻弄される子どもたち-坪田譲治「日まわり」「お化けの世界」「風の中の子供」を取り上げて- 池上雄三 89

福永武彦『死の島』論(四)-萌木素子の内部、或る男の午前～深夜- 高橋清隆 101

静岡県の地下水について 北川光雄 129

言語習得に望ましい授業環境について 鈴木恵子 141

学生自作教材対伝統的な教科書:経験的学習方法論 ラリン・ローソン・ベネット 155

James Joyceの何もない空間-劇的な空間を巡って(4)-誤謬の空間とアイロニー 鈴木英之 169

ラングストン・ヒューズとブルース(2)-詩型と題材- 宮川満夫 181

英詩の朗読について(2) 清水英之 205

中国烹調“拌”と“■”に関する研究 渡辺歌子 215

■は火偏に旁が倉という漢字

紀要 第23号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1991年2月1日

ヨハネ福音書序文の一試論 鎌倉孝安 1

平中物語の語法 青島 徹 17

蜻蛉日記の「あはれ」 沢田正子 27

枕草子の「時間」-正暦期日記的章段群攷- 大洋和俊 41

女性を話し手とする要求表現について-源氏物語における命令文の用法- 柴田 敏 55

森鷗外「カズイスチカ」試論 古郡康人 65

福永武彦『死の島』論（五）-夢と目覚め- 高橋清隆 79

「J.アルフレッド・ブルーロックの恋歌」試解 小嶋善行 93

論文批評 エックマン他の「関係代名詞の学習における投影効果」 鈴木恵子 111

If節の中の will 新谷多枝 119

W. Faulkner「死の床に横たわりて」について-逃走としての葬送- 鬼塚大輔 127

James Joyceの何もない空間-劇的な空間を巡って（5）-Myth, Parody etc. 鈴木英之 135

ジョン・ダンのコンシートとパラドックス 清水英之 149

ラングストン・ヒューズとブルース(3)-苦渋と愛憎体験の中から- 宮川満夫 159

イギリス『1989年未成年者法』鳥瞰 野村達雄 177

金融の規制緩和と国際化に関する覚え書 市川充俊 189

アメリカ都市社会における「統合」の試み-ニューヨーク市を事例として- 羽鳥 修 199

粒径分析による遺跡出土砂試料の堆積環境の推定 加藤芳朗 215

紀要 第 24 号 〔創立 25 周年記念号〕

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1992 年 2 月 1 日

創立 25 周年記念号発刊によせて 勝井 晃 1

メモメント・モリ(2) 鎌倉孝安 3

『論語』学而篇七「賢賢易色」考 高橋清隆 17

「下人」の視点と〈語り〉-枕草子の本文- 大洋和俊 27

枕草子の色彩表現 沢田正子 41

更級日記の“今”は 柴田 敏 57

心象スケッチと賢治 池上雄三 65

太宰治「女の決闘」をめぐって 古郡康人 77

反射光を併用した偏光顕微鏡による土壌細砂中の不透明粒子の鉱物学的同定 加藤芳朗 93

短大生の学校適応に関する一研究-アンケートによる実態から- 勝井 晃 103

語学学習と認知スタイル 鈴木恵子 117

「或る婦人の肖像」試解 小嶋善行 129

カナダ文学への誘い-植民開始時から連邦結成期まで- トレバー・バンフォード 145

目的のある作文：概観 ラリン・ローソン・ベネット 157

火からの逃走-W. Faulkner『火と暖炉』小論 鬼塚大輔 167

James Joyce の何もない空間-劇的な空間を巡って(6)-主観と客観のはざままで 鈴木英之 173

ジョン・ダンのマナリズムの構造について-マナリズムの極致：“No Man is an Iland” - 清水英之 187

セツルメント・ワーカーによる社会再建の活動(上)-世紀転換期から 1912 年まで- 羽鳥 修 197

国際化時代の政治過程と世論-政治クロニクルの試み- 岡村 茂 207

異文化比較に関する考察 チャールズ・クリーバー 223

中国烹調“粥”に関する研究 渡辺歌子 233

「食生活論」教育の実状に関する調査研究-第 1 報『食生活論』教科書の構成の比較 大塚慎一郎 243

『紀要』総目録 255

紀要 第25号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1993年2月1日

信じるということ 鎌倉孝安 1

蜻蛉日記の色彩表現 沢田正子 17

仮名草子『露殿物語』論-斜めに傾いた箱型の物語- 高橋清隆 35

伊勢物語の和歌と方法 大洋和俊 45

ニツイテ格の意味 三井正孝 57

短大生の学校適応に関する一研究-アンケートによる実態から-〔その2〕 勝井 晃 69

地下水位の変動の地域的特性 北川光雄 85

イギリスにおける子どもの権利論史 序説 野村達雄 103

「前奏曲集」試解 小嶋善行 115

論文批評「言語習得におけるふたつの認知スタイル」について 鈴木恵子 127

比喩表現について (2) -Nominal Metaphor について- 大西 実 137

F・S・フィッツジェラルドの『偉大なるギャツビー』における「水」のイメージについて 広瀬良一 149

ジョン・ダンのコンシートの現代性 清水英之 169

自動詞の他動詞用法についての一考察 桑原陽一 179

Begin の to 補文と ing 補文 新谷多枝 189

カナダ文学への誘い-連邦結成期から 1920 年まで- トレバー・バンフォード 199

虚構創作 ラリン・ローソン・ベネット 211

ウィリアム・フォークナー『八月の光』小論-ハイタワーは今でも牧師と言えるか- 鬼塚大輔 223

『嵐が丘』論-空間の展開- その一 キャサリン 芦澤久江 231

ラングストン・ヒューズとブルース(4)-「河川」“RIVERS”について- 宮川満夫 249

「世界のなかの日本」覚え書-「円」の国際化を通じて- 市川充俊 267

セツルメント・ワーカーによる社会再建の活動(下)-1912年~1920年代- 羽鳥 修 273

ドイツ青年運動研究覚書-研究視点と「青年運動」概念の検討- 田村栄子 283

中国烹調“溜”に関する研究 渡辺歌子 301

ドクムギに含まれる内生ジベレリン 高木真基子 311

紀要 第26号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1994年2月1日

メメント・モリ(3) 鎌倉孝安 1

枕草子の言説-仏教者の言葉と清水寺参籠- 大洋和俊 15

更級日記の色彩表現 沢田正子 23

森しげ女「波瀾」をめぐって 古郡康人 37

文学とは何か(その1) 高橋清隆 49

「うへ」と「かみ」再論-今昔物語集「上」字の訓を中心に- 日野資純 59

「風流叙話」試解 小嶋善行 75

学習過程と指示 鈴木恵子 85

比喩表現について(3) 大西 実 93

「時間」の意識 広瀬良一 103

Some New Interpretations of John Donne's 'Aire and Angels' 清水英之 119

英語の現在進行形と日本語のテイル形 新谷多枝 129

『嵐が丘』論-空間の展開- その二 ヒースクリフ 芦澤久江 139

ラングストン・ヒューズとブルース(5)-社会主義への傾斜- 宮川満夫 155

「世界のなかの日本」覚え書(Ⅱ)-円高の意味するもの- 市川充俊 181

アメリカ社会における移民の「自発的」アメリカナイゼーション-アイルランド系移民アル・スミス
を例として- 羽鳥 修 189

第三帝国における伝統的學生組合とナチス學生同盟-1933～36年- 田村栄子 203

中国烹調“爆”に関する研究 渡辺歌子 219

紀要 第 27 号 〔故大塚慎一郎教授追悼号〕

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1995 年 2 月 1 日

ヨハネ福音書の $\delta\delta\xi\alpha$ について 鎌倉孝安 1

『万葉集』巻3二九六番歌論―「物念毛奈信」を中心に― 高橋清隆 15

『伊勢物語』「身」の構造―衣装・生物・和歌― 大洋和俊 27

『源氏物語』と『枕草子』の間（一） 沢田正子 39

現代日本語に於けるヲモツテ格の意味 三井正孝 53

〔遺稿〕 食物の評価を考える―「食物評価論」という科目を教えて― 大塚慎一郎 71

短大生の学校適応に関する一研究（その3）―アンケートによる実態と問題点― 勝井 晃 85

富士山西麓地域の水文誌 北川光雄 103

「なげく少女」試解 小嶋善行 137

第2言語習得研究の評価―測定方法の問題と今後の動向― 鈴木恵子 147

比喩表現について（4） 大西 実 155

ホーソーンの「ラパチーニの娘」における下降の旅 広瀬良一 165

現代イギリス詩人考：その3；エリザベス・ジェニングズ―現代と感覚の危機― 清水英之 183

動きを表す自動詞の他動詞用法についての一考察 桑原陽一 195

知覚動詞の進行形 新谷多枝 205

『嵐が丘』論―空間の展開―その三 ロックウッド 芦澤久江 215

助動詞メリとナリ（終止形接続）との使い分けについて―源氏物語若菜上巻を中心に― 柴田 敏
235

アメリカ黒人文学研究（1）―人種・性差別の問題― 宮川満夫 247

利子の理論―I. Fisher の一考察― 市川充俊 271

理念と現実のはざま―アメリカにおける人種・民族問題に関する考察― 羽鳥 修 287

世紀転換期教養市民層の危機と「自由ドイツ青年」の思想―「教養」・「フォルク」・「文化」理念
の社会史的考察を中心に― 田村栄子 301

中国烹調“炒”に関する研究 渡辺歌子 323

紀要 第28号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1996年2月1日

日本人の宗教心とキリスト教 鎌倉孝安 1

万葉集巻第一、四八番歌の訓み 高橋清隆 13

見えないものへのまなざし—枕草子の「道筋」— 大洋和俊 21

源氏物語と枕草子の間(二) 沢田正子 31

森鷗外「朝寐」「有楽門」について 古郡康人 43

母と子の世界—坪田譲治の短編小説研究 三一 池上雄三 53

富士山学習に関する環境教育的教材 北川光雄 67

エキキュメニカルなウェスレー 清水光雄 93

イギリスにおける国庫補助金受領学校の検討—1993年教育法による調整を加味して— 野村達雄 105

『カナダ英語圏文学史序説：植民開始時から自治領カナダ成立期(1867)まで』 トレバー・C・バンフォード著—邦訳— 小嶋善行 115

「誤答分析の誤り」に関する一考察 鈴木恵子 125

『嵐が丘』論—空間の展開— その四 ネリー 芦澤久江 131

幻想としての真実—トルーマン・カポーティの『叶えられた祈り』小論(1)— 鬼塚大輔 147

John Donne's "a bracelet of bright haire about the bone" and W. Faulkner's "a long strand of iron-gray hair" 清水英之 155

untilと瞬間述語 新谷多枝 161

「ロジャー・マルヴィンの埋葬」における「心の森の墓」 広瀬良一 173

『地主の物語』—アウレリウスと魔術師の「約束」について— 若林達司 195

ラングストン・ヒューズとブルース(6)—白い逆浪を交わして抜ける— 宮川満夫 203

利子の理論—I. Fisherの一考察(2)— 市川充俊 225

州下院議員から州知事へ—複数文化主義にみるアル・スミスの政治— 羽鳥 修 239

中国烹調“焼”に関する研究 渡辺歌子 253

女子短大生の生活行動と健康状態の実態調査 井上明美

高橋史江 265

紀要 第 29 号 〔創立 30 周年記念号〕

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1997 年 2 月 1 日

日本人の宗教心とキリスト教 II 鎌倉孝安 3

万葉集巻第 3、二八四番歌論—相之兒等羽裳を中心に— 高橋清隆 19

和泉式部日記のをかし 沢田正子 29

平家物語 救済の論理—平維盛像の形成— 大洋和俊 43

草谷桂子の児童文学「白いブラウスの秘密」を読む—生活に根をおろした文学— 池上雄三 55

「こそ」構文の省略形式—特に「こそ…連用形」形式について— 半藤英明 65

古筆の美 関戸本古今集の用筆 西口雅子 75

短大生の学校適応に関する一研究 その 4—アンケート結果に見られる最近の特徴— 勝井 晃 89

イギリス法における年齢と権利能力との関係について—その事項的整理の試み— 野村達雄 113

静岡県のため池に関する諸問題 北川光雄 129

ゴルフスイングにおけるタイミングに関する一考察 大石孝三 147

ブルーブロック氏の恋人 小嶋善行 155

The Possibility of Task-Related Variation: Discourse Analysis of Articles 鈴木恵子 165

『嵐が丘』論—空間の展開—その五 イザベラ 芦澤久江 181

ロバート・ゼメキス小論、ユートピアより走り出でて 鬼塚大輔 197

“run verbs” の 2 種類の他動詞化についての一考察 桑原陽一 207

Donne's Alchemic Conceits in “A Nocturnall”: “I am...the Elixer Grown;” 清水英之 217
before 節の中の過去完了形 新谷多枝 227

Methods of Teaching Social Science in Secondary Schools or Colleges ラリン・ローソン・ベネット 239

三冊の天上への旅の本について—「イーハトーヴォ物語」と『ルータベイガ物語』、『天路歷程』の比較研究— 宮川満夫 251

改革教育学運動のナチズム—パウル・エストライヒの思想についての一考察— 田村栄子 281

先進地域の対ブラジル、メキシコ直接投資と貿易関係 鶴田利恵 297

アジアにおける華人ネットワークの発展と国民国家 内藤 耕 309

「自発的」アメリカナイズーションのディレンマ—1928 年民主党大統領候補アル・スミスを事例として— 羽鳥 修 327

イギリスの教育システムと化学教育に関する考察 高木真基子 341

中国烹調“点心”に関する研究 渡辺歌子 355

女子短大生の生活行動の実態調査—体脂肪率・骨強度との関連性— 井上明美
高橋史江 365

紀要 第 30 号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1998 年 2 月 1 日

日本人の宗教心とキリスト教 III 鎌倉孝安 1

書物としての枕草子 大洋和俊 15

和泉式部日記のあはれとながめ 沢田正子 23

上田秋成『檜の杣』論序説 高橋清隆 41

係助詞の構文と情報伝達 半藤英明 53

提案への同意を表すヨカナリについて 柴田 敏 65

ジョン・ウェスレーにおける西方・東方（1） 清水光雄 77

静岡県の地域研究（1） 北川光雄 89

『カナダ英語圏文学史序説：自治領カナダ成立期から 1920 年まで』 トレバー・C・バンフォード著-邦訳- 小嶋善行 105

ヘンリー・ジェイムズの『ある婦人の肖像』点描—幽霊を見る資格— 広瀬良一 119

『嵐が丘』論—時間の展開— その1 芦澤久江 141

The Parlement of Foules における Goddess Nature と詩人について 若林達司 155

比喩表現について（5） 大西 実 165

英語の両用動詞についての一考察 桑原陽一 175

Zora Neale Hurston と Terry McMillan の比較研究 宮川満夫 183

ラテンアメリカにおける近年の地域経済統合の動き—MERCOSUR を事例として— 鶴田利恵 209

アジアにおける情報の流れの構造—国際電話トラフィックを中心に— 内藤 耕 219

保育園児の食事内容と嗜好についての実態調査 井上明美

高橋史江 233

紀要 第 31 号 〔故野村達雄教授追悼号〕

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 1999 年 2 月 1 日

ヨハネ福音書における対話 鎌倉孝安 1

万葉集 160 番歌論—おもしろをくも— 高橋清隆 21

揺らぎの空間—定子後宮と歌の〈意味〉— 大洋和俊 31

和泉式部日記の音 沢田正子 43

形容詞に接続する終止ナリについて 柴田 敏 57

「二分結合」をめぐる「は・も・こそ」と「が」 半藤英明 71

故野村達雄先生経歴 …………… 85

Sociological Concerns of the Elderly, Particularly Women, in North America; Is Club Work the Only Solution for Isolation? ラリン・ローソン・ベネット 87

Advantages of Using Authentic Texts in the EFL Classroom モイラ・アイザット 97

「義務」を表す must と have to 新谷多枝 105

『嵐が丘』論 —時間の展開— その2 キャサリン 芦澤久江 117

黒人文学研究(3) —色彩表現語と黒人・白人の二つの世界— 宮川満夫 129

『奉仕の人 メイ・マクラ克蘭』上

ナンシー・F・ピーターソン著—邦訳— 小嶋善行 155

国際報道とステレオタイプ—サイド『イスラム報道』を手がかりに— 内藤 耕 175

最近のウェスレー研究 清水光雄 191

女子短大生の食生活の実態と自己評価からみた現状 井上明美

高橋史江 205

紀要 第 32 号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 2000 年 2 月 1 日

- 『万葉集』巻第 2 一六一番歌論「星離去月矣離而」 高橋清隆 1
- 枕草子と和歌の機能―「職の御曹司」章段群の特質― 大洋和俊 11
- 和泉式部日記の色彩表現 沢田正子 21
- 「取り立て」の図形的モデル 半藤英明 33
- 三島市周辺地域と大場川の水文環境 北川光雄 43
- ‘Emotional’ should の機能について 新谷多枝 65
- 文献での三人称代名詞の使用について 鈴木恵子 77
- 黒人文学研究(4)―Langston Hughes の 3 作品中の色彩語の研究― 宮川満夫 87
- カウンセリング理論による文学研究―ジョン・ダンのパーソナリティ変容― 清水英之 117
- 『奉仕の人 メイ・マクラ克蘭』中
ナンシー・F・ピーターソン著―邦訳― 小嶋善行 131
- ウェスレーとモラヴィア派 清水光雄 153
- 中国烹調“煎”に関する研究 渡辺歌子 167
- 保育園児における食事形態別咀嚼・嚥下と嗜好についての実態調査 井上明美
高橋史江 179

紀要 第33号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 2001年2月1日

『万葉集』の夢 高橋清隆 1

古代物語文学と和歌との交渉 大洋和俊 11

和泉式部日記と枕草子の間 沢田正子 21

夏目漱石「草枕」について 古郡康人 35

間投助詞から「表情詞」へ—終助詞と間投助詞のカテゴリー再編— 半藤英明 45

静岡県の地形 北川光雄 59

Fionn of the Fianna : Irish Mythology and Modern Cultures ラリン・ローソン・ベネット 91

自動詞の他動詞用法実例研究ノート1 (walk) 桑原陽一 99

著作権法と文学 芦澤久江 111

カウンセリング理論による文学研究(2) 清水英之 119

ウェスレーにおけるキリストの人格理解の一考察 清水光雄 133

『奉仕の人 メイ・マクラ克蘭』下

ナンシー・F・ピーターソン著—邦訳— 小嶋善行 147

語学学習者の認知スタイルと投影効果の研究 鈴木恵子 169

スハルト政権爛熟期のテレビ放送とナショナリズムの表象—独立 50 周年記念番組の分析から—
内藤 耕 191

先進5カ国における海外直接投資の決定要因の分析 井尻直彦 215

女子短大生における体型の現状とその自己評価に及ぼす食事・体重・健康管理の実態 井上明美
高橋史江 241

紀要 最終号

発行 静岡英和女学院短期大学

発行日 2002 年 2 月 1 日

- 「静岡英和女学院短期大学紀要最終号」の刊行にあたって 大曾根良衛 1
- 『万葉集』1916 番歌論—共時性など— 高橋清隆 3
- 枕草子・その音と声の風景 大洋和俊 13
- 源氏物語の方途—場面・構想の反覆— 沢田正子 21
- 規範としての学校教育 橋本 勝 43
- The Sale of Indulgences and Three Canterbury Tales ラリン・ローソン・ベネット 55
- An Exploration of Lexis モイラ・アイザット 59
- 21 世紀におけるブロンテ研究 芦澤久江 71
- カルヴィニスト論争 清水光雄 79
- 英語コミュニケーション能力の系譜 鈴木恵子 93
- 海外直接投資論の潮流 井尻直彦 103
- 女子短大生の生活状況からみた食生活の現状 井上明美
高橋史江 127
- 『紀要』総目録 …………… 143